

## 敬和学園大学オープンカレッジ

吉田新一『絵本の愉しみ 6ーアメリカ絵本の黄金時代の作家たち』  
で取り上げる主な作品

\*5月はマーシャ・ブラウンとマーガレット・ワイズ・ブラウンを、6月はマリー・ホール・エッツとモーリス・センダックを取り上げる予定です。1冊でも2冊でも事前にお読みおきいただけると、その分講座が楽しめることと思います。もちろん課題ではありませんので、講座を受けてから興味をもった作品を読まれても良いと思います。(内容に変更があるかもしれませんが、ご了承ください。)

### マーシャ・ブラウン

- ①『メリーゴーランドがやってきた』(ブックグローブ社)
- ②『せかい1おいしいスープ』(岩波書店、ペンギン社)
- ③『ディック・ウィッテントンとねこ』(アリス館)
- ④『長ぐつをはいたネコ』(岩波書店)
- ⑤『スズの兵隊』(岩波書店)
- ⑥『シンデレラ、ちいさいガラスのくつのはなし』(福音館書店)
- ⑦『空とぶじゅうたん、アラビアン・ナイト物語より』(アリス館)
- ⑧『3びきのやぎのがらがらどん』(福音館書店)
- ⑨『こねこのフリーチェ』(大日本図書)
- ⑩『むかしねずみが』(童話館出版)
- ⑪『もりのともだち』(富山房)
- ⑫『ちいさなヒッポ』(偕成社)
- ⑬『パンはころころ』(富山房)
- ⑭『あおいやまいぬ』(瑞雲舎)
- ⑮ 写真絵本『めでであるく』『かたちをきく』『さわってみる』(佑学社)  
(2011年に<港の人>社から、上記再編集の一冊本が出た)
- ⑯『影ぼっこ』(ほるぷ出版)
- ⑰『ダチョウのくびはなぜながい?アフリカのむかしばなし』(富山房)
- ⑱『絵本を語る』(ブックグローブ社)

### マーガレット・ワイズ・ブラウン

<おとのほん>

- ①『きこえる きこえる』(小峰書店)
- ②『なつのいなかのおとのほん』(ほるぷ出版)

- ③『うみべのおとのほん』（ほるぷ出版）
- ④『おへやのなかのおとのほん』（ほるぷ出版）
- ⑤『きこえる きこえる ふゆのおと』（小峰書店）
- ⑥『しずかでにぎやかなほん』（童話館出版）
- ⑦『きこえる きこえる なつのおと』（小峰書店）
  
- ⑧『ぶんぶんむし と ぞう』（福音館書店）
- ⑨『おぎょうぎのよいペンギンくん』（偕成社）
- ⑩『ぼくにげちゃうよ』（ほるぷ出版）
- ⑪『いぬ おことわり』（偕成社）
- ⑫『おやすみなさいのほん』（福音館書店）
- ⑬『ともだちできたかな』（岩崎書店）
- ⑭『ちっちゃなほわほわかぞく』（童話館出版）
- ⑮『ちいさな島』（童話館出版）
- ⑯『きんのたまごのほん』（童話館出版）
- ⑰『おやすみなさい おつきさま』（評論社）
- ⑱『ねむい ねむい ちいさなライオン』（徳間書店）
- ⑲『まんげつによるまでまちなさい』（ペンギン社）
- ⑳『たいせつなこと』（フレーベル館）
- ㉑『せんろはつづくよ』（岩波書店）
- ㉒『いろいろこねこ』（講談社）
- ㉓『ぼくのせかいをひとまわり』（評論社）
- ㉔『うまやのクリスマス』（童話館出版）
- ㉕『どこへいった？』（童話館出版）
- ㉖『おやすみなさい ABC』（フレーベル館）
- ㉗『せかいを みにいった アヒル』（徳間書店）
- ㉘『ちいさなもみのき』（福音館書店）
- ㉙『コウノトリのおはなし—えんとつのうえの車輪』（長崎出版）
- ㉚『いたずらねこのスニーカー』（ペンギン社）
- ㉛『さんびきのちいさいどうぶつ』（ペンギン社）
- ㉜『ちいさなとりよ』（岩波書店）
- ㉝『詩の絵本』（フレーベル館）
- ㉞『クリスマス・イブ』（ほるぷ出版）
- ㉟『てくところ ずんずん』（集英社）
- ㊱『ぼくは あるいた まっすぐ まっすぐ』（ペンギン社）
- ㊲『こねこのみつけたクリスマス』（ほるぷ出版）
- ㊳『おとうさんおかえり』（ブロンズ社）
- ㊴『どうぶつたちはしっている』（文遊社）
  
- ㊵『「おやすみなさい おつきさま」ができるまで』（評論社）
- ㊶『伝説の編集者 ノードストロムの手紙、アメリカ児童書の舞台裏』（偕成社）

## マリー・ホール・エッツ

- ①『ペニーさん』(徳間書店)
- ②『赤ちゃんのはなし』(福音館書店)
- ③『もりのなか』(福音館書店)
- ④『海のおばけのオーリー』(岩波書店)
- ⑤『ちいさなふるいじどうしゃ』(富山房)
- ⑥『ねずみのウーくん、いぬとねことくつやさんのおはなし』(富山房)
- ⑦『またもりへ』(福音館書店)
- ⑧『わたしと あそんで』(福音館書店)
- ⑨『ペニーさんと動物家族』(徳間書店)
- ⑩『モーモーまきばのおきゃくさま』(偕成社)
- ⑪『クリスマスまであと九日セシのポサダの日』(富山房)
- ⑫『ジルベルトとかぜ』(富山房)
- ⑬『あるあさ ぼくは・・・』(ペンギン社)
- ⑭『きこえる きこえる』(らくだ出版)
- ⑮『いどにおちた ぞうさん』(富山房)
- ⑯『おやすみ、かけす』(大日本図書)

## モーリス・センダック

### <セカンド・キャリア—こどもの恐怖心に迫る>

- ①『まどの上の そのまたむこう』(福音館書店)
- ②『グリム童話 ミリー 天使にであった女の子のお話』(ほるぷ出版)
- ③『わたしたちも ジャックもガイも みんなホームレス』(富山房)
- ④『おいしそうなバレエ』(徳間書店)
- ⑤『ブルンディバール』(徳間書店)

以 上